

自分の十字架を負う

ホープチャペル所沢

マタイ16:1-28

「それからイエスは弟子たちに言われた。『だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負って、わたしに従って来なさい。』」（マタイ16:24、新改訳2017）

序

イエス様は、自分の十字架を負いなさいと弟子たちに命じられました。今日はマタイ16章を通し、どのように十字架を負うのか考えてみましょう。

1. 学びを通して

- 1) ヨナのしるし（16:1-4）
- 2) パン種（16:5-12）

2. 証しを通して

- 1) 生ける神の子キリスト（16:13-17）
- 2) キリストの教会（16:18-20）

3. 「献身」を通して

- 1) 師の手本（16:21-23）
- 2) 弟子の道（16:24-28）

私たちの祈りと学び、話し合いと実践のために

1. あなたは、これまでイエス様からどんなことを学びましたか？
2. あなたは、周りの人にイエス様は誰だと説明しますか？
3. あなたは、自分の人生を神様に献げていますか？

20191013hctj